

モニタリングの対象期間
R6.4.1～R7.3.31

モニタリング結果の概要

1	施設名	松山市老人福祉センター		施設数	3	4	評価区分	担当課	指定管理者		
	指定管理者	松山市社会福祉協議会				施設利用状況	3	3	職員配置		3
2	職員数	常勤	9	非常勤	1	管理状況	コスト縮減	3	3		
	指定期間	R6.4.1 ~ R11.3.31			収益		3	3			
3	担当課	長寿福祉課			設備等管理	4	4	危機管理	3		3
	主な業務	(1)センター事業の実施に関する業務 (2)センターの利用の許可に関する業務 (3)センターの施設、付属設備及び備品の維持管理に関する業務			自主事業の実施	3	3	サービス向上	3		3
					サービス向上	3	3	利用者評価	3		3
					5 サービス向上のための取組み（実績）						
					・担当職員が気持ちの良いあいさつを心がけ利用しやすい雰囲気づくりに努めた。 ・教養講座やサークル活動のパネル掲示など成果物を掲示し、参加意欲の向上と高齢者の仲間づくりに努めた。 ・カーペットの修繕や花壇の整備など施設環境の整備に努めた。（鷹子）						
年度	事業収支 (千円)		利用者数	6 前年度の課題と改善策							7 担当課コメント（評価・指摘事項）
	コスト	収益		適切な運営が行えており、利用者数は昨年度と比較し、施設全体で増加している状況である。今後も新規利用者の開拓を行いながら利用者に寄り添った運営に取り組む。							
R4年度	50,302	482	26,542	7 担当課コメント（評価・指摘事項）							
R5年度	62,955	513	29,222	協定書や仕様書に基づいた運営が行えている。市への報告や協議も適宜行えており、円滑に業務が執行できていると考えられる。アンケート内容を見ても、利用者からは概ね好評であり、適切な指定管理業務が行えていると考える。							
R6年度	61,576	405	32,757								
対前年比	97.8%	79.1%	112.1%								

- 1 【職員数】
現在、施設を維持管理するために配置されている指定管理者の職員数です。
- 2 【主な事業】
指定管理者がこの施設で行っている業務・活動内容です。
- 3 【事業収支（コスト・収益）】
当該年度を含む3年度分の指定管理者と市のコスト・収益の合算額を表示しています。
「対前年比」は「R6年度実績/R5年度実績」の計算により算出しています。

- 5 【サービス向上のための取組み（実績）】
指定管理者が実施したサービス向上のための取組みや自主事業を挙げています。
- 6 【前年度の課題と改善策】
指定管理者と担当課が認識している前年度（R6）の課題と、今後の改善策の内容です。

- 4 【5段階評価】
9項目についての、担当課と指定管理者の評価です。
- 《判定基準》
5：指定管理者のノウハウや努力により、目標水準を大きく上回る成果が得られた。
4：協定や仕様書を遵守の上、目標水準をやや上回った。
3：協定や仕様書の内容どおり業務を履行し、目標水準どおりだった。
2：概ね協定や仕様書どおりの業務を履行したが、目標水準をやや下回った。
1：市の指導・助力・助言等を受けても、協定や仕様書の内容を遵守できておらず、得られた成果は、目標水準を大きく下回っていた。

- 7 【担当課コメント（評価・指摘事項）】
前年度（R6）の指定管理者の業務に対する評価事項、改善すべき指摘事項についての担当課のコメントです。
- 《9つの評価項目の内容》
 ■施設利用状況…施設利用者数の実績
 ■職員配置…効率的な業務実施のための確かな職員配置
 ■コスト縮減…管理経費縮減の実績、指定管理料の適正な執行等のコスト縮減に向けた取組み
 ■収益…収益実績、料金設定の見直し、PR等の収益増に向けた取組み
 ■設備等管理…台帳の作成や目視確認、不具合の抽出等、施設・設備・備品の適切な管理
 ■危機管理…マニュアル整備や訓練の実施等
 ■自主事業の実施…指定管理者の経費負担、企画立案で実施した取組み
 ■サービス向上…サービス水準維持・向上のための取組み
 ■利用者評価…利用者アンケート等による評価